

地点 番号	第一次スクリーニング										第二次スクリーニング計画																					
	盛土造成地 の位置			盛土造成地の規模			大規模盛土造成地の抽出				優先度評価																その他					
	所在地	面積 (m ²)	原地盤面 の勾配 (度)		高さ (m)	谷埋め型 面積 3000m ² 以上	原地盤面 の勾配20 度以上か つ高さ5m 以上	必要 性	結果	大規模盛土造 成地の種類	①盛土／擁壁の形状・構造					②変状					③ 地下水	④ 不安定土 層	⑤造成年代		⑥変動確率		特記事項	優先 度	保全対象		既存 調査結 果 (土質・ 地下 水・ N値等)	
			のり 面 勾 配	小 段 間 隔							保 護 工 面	ひ な 傾 斜 部 分	擁 壁 構 造	宅 地 地 盤	擁 壁	のり 面	周 辺 施 設	造成 年 代	変動 確率 (%)	住宅			公共 施設 等									
																								α	θ							
8	錦野-2	9025	4	-	13	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	有	無	昭和41年～ 昭和47年	後	89.7 数量化 Ⅱ類	大	盛土内に盛土に亀裂や沈下、ズレが確認されたが、盛土全体が不安定化する兆候は見られない。ひな壇部分の擁壁面からの湧水を確認した。	A4	16	1	無
3	王迎-3	8600	8	-	9	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	コンクリート 補強土壁	該当	無	無	無	無	無	有	無	昭和63年～ 平成3年	後	18.6 数量化 Ⅱ類	小	補強土壁工の継ぎ目からは湧水が、擁壁の水抜きからは出水を確認。また、土砂流出の痕跡も確認されたことから、地下水による変状の影響が考えられる。	A4	27	-	無
21	緑野-1	4600	5	-	17	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	亀裂 開き	無	無	有	無	無	昭和57年～ 昭和59年	後	13.8 数量化 Ⅱ類	小	末端部擁壁に亀裂や目地の開きが確認された。また、目地の開きの部分には開きの大きさを計測するためと思われる鉄が打たれていることを確認した。	A4	16	-	無
15	錦野-9	4350	3	-	9	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	亀裂	無	無	有	無	有	昭和41年～ 昭和47年	後	15.7 方式2	小	盛土末端部の擁壁に亀裂を多数確認した。	A4	1	1	有
1	王迎-1	4200	7	-	9	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	補強土壁	該当	無	無	無	無	無	可能性 有	無	昭和63年～ 平成3年	後	15.7 方式2	小	補強土壁工の水抜きからは出水しており、土砂流出の痕跡も確認されたことから、地下水による変状の影響の可能性が考えられる。	B2	9	-	無
20	白石-5	13812	3	-	6	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	-	-	水平	鉄製枠擁壁	該当	無	無	無	無	無	無	有	平成19年～ 平成23年	後	60.0 数量化 Ⅱ類	大	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。既往調査から盛土下に軟弱な地盤が存在する可能性がある。	B2	9	-	有
2	王迎-2	3,550	3	-	9	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	補強土壁	該当	無	無	無	無	無	可能性 有	無	昭和63年～ 平成3年	後	27.3 方式2	小	補強土壁工の水抜きからは出水しており、土砂流出の痕跡も確認されたことから、地下水による変状の影響の可能性が考えられる	B2	6	-	無
12	錦野-6	19025	1	-	6	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	-	水平	のり面	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和58年～ 平成元年	後	60.5 数量化 Ⅱ類	大	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	B4	0	-	無
14	錦野-8	7425	9	-	3	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和49年～ 昭和58年	後	75.8 数量化 Ⅱ類	大	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	B4	0	-	無
13	錦野-7	53300	10	-	17	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和52年～ 昭和53年	後	17.8 方式2	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	134	1	無
22	緑野-2	14225	5	-	22	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和57年～ 昭和59年	後	15.7 方式2	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	34	-	無
11	錦野-5	3075	8	-	16	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和47年～ 昭和58年	後	21.6 数量化 Ⅱ類	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	12	-	無
10	錦野-4	325	20	-	11	×	○	不要	-	腹付け型	-	-	-	水平	練石積	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和47年～ 昭和49年	後	7.0 方式2	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	1	-	無
4	王迎-4	9875	12	-	8	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和63年～ 平成3年	後	25.1 数量化 Ⅱ類	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	0	-	無
5	王迎-5	7975	5	-	21	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	水平	補強土壁	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和63年～ 平成3年	後	15.7 方式2	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	0	-	無
6	王迎-6	1025	21	-	10	×	○	不要	-	腹付け型	標準	標準	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和63年～ 平成3年	後	47.9 数量化 Ⅱ類	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	0	-	無
7	錦野-1	325	20	-	7	×	○	不要	-	腹付け型	標準	標準	-	水平	鉄筋 コンクリート	該当	無	無	無	無	無	無	無	平成14年～ 平成27年	後	17.4 数量化 Ⅱ類	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	0	-	無
19	白石-4	3554	5	-	10	○	×	不要	-	谷埋め型	標準	標準	-	水平	-	該当	無	無	無	無	無	無	無	平成19年～ 平成23年	後	24.8 方式2	小	盛土内に目立った変状は確認されない。地下水の痕跡も確認されない。	C	0	-	無
9	錦野-3	7,775	6	-	15	○	×	不要	-	谷埋め型	-	-	-	-	-	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和47年～ 昭和49年	後	-	-	優先度評価の対象から除外する。	-	-	-	無
16	白石-1	925	28	-	21	×	○	不要	-	腹付け型	-	-	-	-	-	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和50年～ 平成25年	後	-	-	優先度評価の対象から除外する。	-	-	-	無
17	白石-2	675	20	-	21	×	○	不要	-	腹付け型	-	-	-	-	-	該当	無	無	無	無	無	無	無	昭和50年～ 平成25年	後	-	-	優先度評価の対象から除外する。	-	-	-	無
18	白石-3	175	15	-	5	×	○	不要	-	腹付け型	-	-	-	-	-	該当	無	無	無	無	無	無	無	平成19年～ 平成23年	後	-	-	優先度評価の対象から除外する。	-	-	-	無

※工場等の事業所については、1棟を1戸と換算して計。